

井戸端屋台(体験活動)

プラバンキーホルダー

薄い板に好きな絵を描いて、トースターに入ると、あら不思議？世界に一つのオリジナルキーホルダーができあがりました。プラバンが縮む瞬間のドキドキ感がたまりませんでした。



ピカピカ泥団子

こんなにきれいなのに、泥団子？大人も夢中になって、ピカピカの泥団子づくりに取り組みました。漆喰の美しさが表面に浮かんでくるワクワク感こそ、体験活動の醍醐味です。



ハイパーろくむし

「ろくむし」とは、三角ベースの愛媛版。おやじたちが昔、田んぼや空き地で夢中になった遊びです。今回もおやじたちが一生懸命にボールを追いかけてました。



スタードーム

竹を組んで半球型ドーム型テントを作り上げるスタードーム。60本の竹を組み上げて、星形と五角形を合わせていく作業に、おやじたちも嬉々として取り組みました。いつか自分たちでスタードームを作ってやろうと意気込むおやじの会メンバーもいました。



段ボール空気砲

安全でおもしろい空気砲の登場。空気の流が見えるようにピンポン玉を使ったりピンポン玉がまっすぐ進むようにレールを設けたりしながら、空気の力を感じることができました。おやじたちの創意工夫も現れていました。



さぬき連合PRESENTS

おやじの会の老舗中の老舗「さぬきおやじ連合」の登場です。今や世界に広がるうどん文化。その魅力を味わうため、こねて、伸ばして、伸ばして、伸ばして…。コシのある讃岐うどんの奥深さに出会うことができました。



愛媛のおやじ井戸端会議で定番になりつつある“井戸端屋台”。今回の四国おやじサミットでは、過去最大規模の6屋台の出店により、様々な体験活動が行われました。井戸端屋台では、おやじたちの得意技を披露し、各単位おやじの会に持ち帰って子どもたちに還元していこうというねらいがあります。参加したみなさんは、それぞれが興味のある屋台を選んで参加し、学んだことや感じたことを次の機会に生かそうという感想をもっていました。